

令和3年2月 北九州市議会定例会

予算特別委員会 資料

危機管理室

## 令和3年2月市議会 危機管理室議案等について

### 1 令和3年度北九州市一般会計予算のうち所管分

#### (1) 危機管理室予算額

##### 【歳入】

(単位：千円)

区 分	3年度	説 明
18款 国庫支出金 2項11目1節消防費補助金	—	—
危機管理室所管分	36,329	○社会資本整備総合交付金（防災ガイドブック作成事業） ○地方創生推進交付金（みんな de Bousai まちづくり推進事業等）
20款 財産収入 1項3目1節基金運用収入	—	—
危機管理室所管分	62	○災害救助基金利子
24款 諸収入 6項4目3節総務管理費雑入	—	—
危機管理室所管分	48,000	○被災地派遣職員負担金（給与）
24款 諸収入 6項4目30節消防費雑入	—	—
危機管理室所管分	12,890	○被災地派遣職員負担金（時間外・旅費等） ○防災ガイドブック広告掲載料
25款 市債 1項11目1節消防債	—	—
危機管理室所管分	170,000	○緊急防災・減災事業債（総合防災情報システム構築）

##### 【歳出】

(単位：千円)

区 分	3年度 (A)	2年度 (B)	増減額 (A-B)	前年度比 (A/B)
12款 消防費 1項5目 危機管理費	342,641	149,351	193,290	229.4%
事業費	331,841	128,151	203,690	258.9%
被災地復興支援経費	10,800	21,200	△ 10,400	50.9%
3款 保健福祉費 7項1目 災害救助費	62	61	1	101.6%
事業費	62	61	1	101.6%
合 計	342,703	149,412	193,291	229.4%

(2) 主要事業の概要

(単位：千円)

事務事業名		事業概要	予算額
①	みんな de Bousai まちづくり推進事業	地域防災力の向上を目的として、小学校区や町内会、マンションなど、様々な地域単位での地区防災計画作りを支援するとともに、大学と連携するなど地域防災の新たな担い手の育成に取り組む。	12,306
②	大規模災害に備えた備蓄整備	大規模災害に備えた非常用の食料及び飲料水などの備蓄物資を整備する。	18,675
③	新 防災ガイドブック作成事業	激甚化・頻発化する自然災害に対する市民の防災意識向上を図るため、防災啓発や各種災害に対応した避難場所等に関する最新情報を掲載した、ガイドブック・ハザードマップを作成する。	60,000
④	新 地域と連携した避難所開設・運営モデル事業	大雨や台風などによって災害が発生する恐れが高まり、予定避難所を開設する際に、避難所の開設と運営を住民と市職員が協力して行うモデル事業を実施する。	2,700
⑤	防災訓練の実施	市民の防災意識の向上や災害時における関係機関の連携強化を図るため、各地域の災害特性をふまえた住民参加型訓練等を市全体及び各区で実施する。	10,818
⑥	防災行政無線の運用	沿岸部に居住している住民に対して、津波に関する情報等を迅速かつ効果的に伝達する防災サイレン・スピーカーを運用する。	11,386
⑦	新 北九州市総合防災情報システム構築	災害対策（警戒）本部において迅速で的確な意思決定や応急対策を行うため、気象情報や被災状況を効率的に収集・共有し、正確な情報発信を可能とするシステムを構築する。	170,000 (債務負担40,000)

(3) その他事業の概要

(単位：千円)

①	被災地復興支援事業	平成28年熊本地震、平成29年7月九州北部豪雨及び令和2年7月豪雨の被災地への職員派遣など、被災地のニーズに即した支援活動を実施する。	8,000
②	被災地との連携・交流事業	東日本大震災から10年の節目を迎えるにあたり、本市のこれまでの支援について振り返る事業等を実施する。	2,800